

2023年度 第4回 子育て茶話会を開催しました

11月18日（土）第4回子育て茶話会を開きました。保護者8名・卒業生保護者4名・教員1名、計13名が出席しました。今回はお小遣いをテーマに知恵を出し合いました。お金にまつまるリアルな生活実態、親子の会話の事例、大学生になってからの変化など様々な角度から有意義な話し合いが行われました。

次年度も、6月、7月、9月、11月の土曜日午後、4回の開催を予定しています。

保護者の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください。

参加者の感想を一部ご紹介します（抜粋）



- * 初めて参加しました。ざっくばらんにお話しができて、楽しかったです。皆さんも同じような悩みがある事を知り、少し安心しました。また、大学生のお母様のアドバイスは参考になりました。（保護者）
- * 卒業を前にお声がけをいただき最後に参加しました。学年を超えてお話が出来る、また聞ける場がある事が良いと感じました。内容については普段から他のお母様方と話している事ですが、その話ができる場がある人と無い人もおられるでしょうし、話すことによって子育てのイライラが軽減できたりすると私は思うのでこの茶話会は良いと思いました。（保護者）
- * 校長先生、大学に通われている先輩のお母様や、他学年の保護者の方とフランクにお話しができて楽しかったです！（保護者）
- * 今回も、私の癒しの場所として参加させていただきました。OBの方のお話も聞けるので貴重な情報源になっております。（保護者）
- * 出場回数が多い「お小遣い」がテーマです。毎月決まった額を渡していても、年齢が上がり交際範囲が広がると足りなくなる子供。「足りなければ足りる範囲で」と言いたいけれど、1人だけ取り残されたらかわいそう…結局渡してしまう現実。卒業された保護者の方々も歩んできた道のりのようなので、ひとまず限度は決めてやっていこう、そのうち、お金の価値、親の有り難さを知る時が来るだろうと淡い期待の気持ちを込め、自分に言い聞かせました。バイトが校則で原則禁止されている環境、我が家にとってはとても良かったと実感しています。松浦校長先生のお話を伺いながら、子供が校長先生をはじめ、たくさんの先生に見守られて学校生活を送っているのだと感じ、感謝しています。一生懸命、お小遣いをねだる子供の心の中を少しでも覗いてみようと感じました。来年度も茶話会、楽しみにしています。（保護者）
- * 各家庭のお小遣い対策、作戦など、工夫がわかり、参考になりました。ありがとうございました。機会がありましたら、また参加させてください。（保護者）
- * だんだん輪が広がっていくようで嬉しいですね。息子が中1の時、学校に来て誰も知り合いがいなかった、その心細さは、子どもも親も同じだと思います。悩みを打ち明けられる、このような会があるということをもっと保護者の皆さんに知って欲しいですね。本年度も大変お世話になりました。来年度、またお会いできることを楽しみにしています。（卒業生保護者）